

新青丸研究航海報告

東京大学大気海洋研究所

* 航海番号 KS-16-14次研究航海

* 観測海域 (和文) 日本海溝海溝軸部
(英文) Axial area of the Japan Trench

* 航海期間 平成28年 9月18日（日）～平成28年 9月30日（金）

* 出港日時・場所 9月18日 14時 石巻港

* 入港日時・場所 9月30日 10時 石巻港

* 寄港期間・場所 なし

* 航海の研究題目 (和文) 日本海溝軸部におけるプレート間相互作用の実態解明 (震災対応)

(英文) Plate interaction at the axial part of the Japan Trench

* 主席研究員（氏名・所屬・職名・e-mail アドレス◎は@）

日野亮太・東北大学大学院理学研究科・教授・hino@m.tohoku.ac.jp

* 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目

1. 海底地震計・圧力計群列（アレイ）の設置

太田和晃 (), 超低周波地震・低周波微動活動の検知

2. 海底地震計・圧力計の設置および回収

日野亮太 (hino@m.tohoku.ac.jp), 地震活動

3. 海底間音響測距装置の設置、回収および音響通信によるデータ回収

日野亮太 (hino@m.tohoku.ac.jp), プレート境界浅部のすべり観測

4. GPS/音響結合式海底地殼變動觀測

木戸元之 (kido@irides.tohoku.ac.jp), 2011年東北沖後の地震後地殻変動

5. ピストンコアラーによる採泥

金松敏也 (), 巨大地震起源イベント堆積物解析

* 乗船研究者氏名・所属・職名

日野亮太・東北大学大学院理学研究科・教授

佐藤真樹子・東北大学大学院理学研究科・技術補佐員

山本龍典・東北大学大学院理学研究科・大学院生

高橋秀暢・東北大学大学院理学研究科・大学院生

木戸元之・東北大学災害科学国際研究所・教授

八木健夫・東京大学地震研究所・技術専門職員

太田和晃・京都大学防災研究所・特任研究員

金松敏也・海洋研究開発機構・グループリーダー

新井和乃・高知大学海洋コア総合研究センター・特任専門職員

池原研・産業技術総合研究所・首席研究員

Vala Hjorleifsdottir・メキシコ国立自治大学・研究員

荒川洋平・マリンワークジャパン・観測支援員

佐藤悠介・マリンワークジャパン・観測支援員

* 航跡・測点図

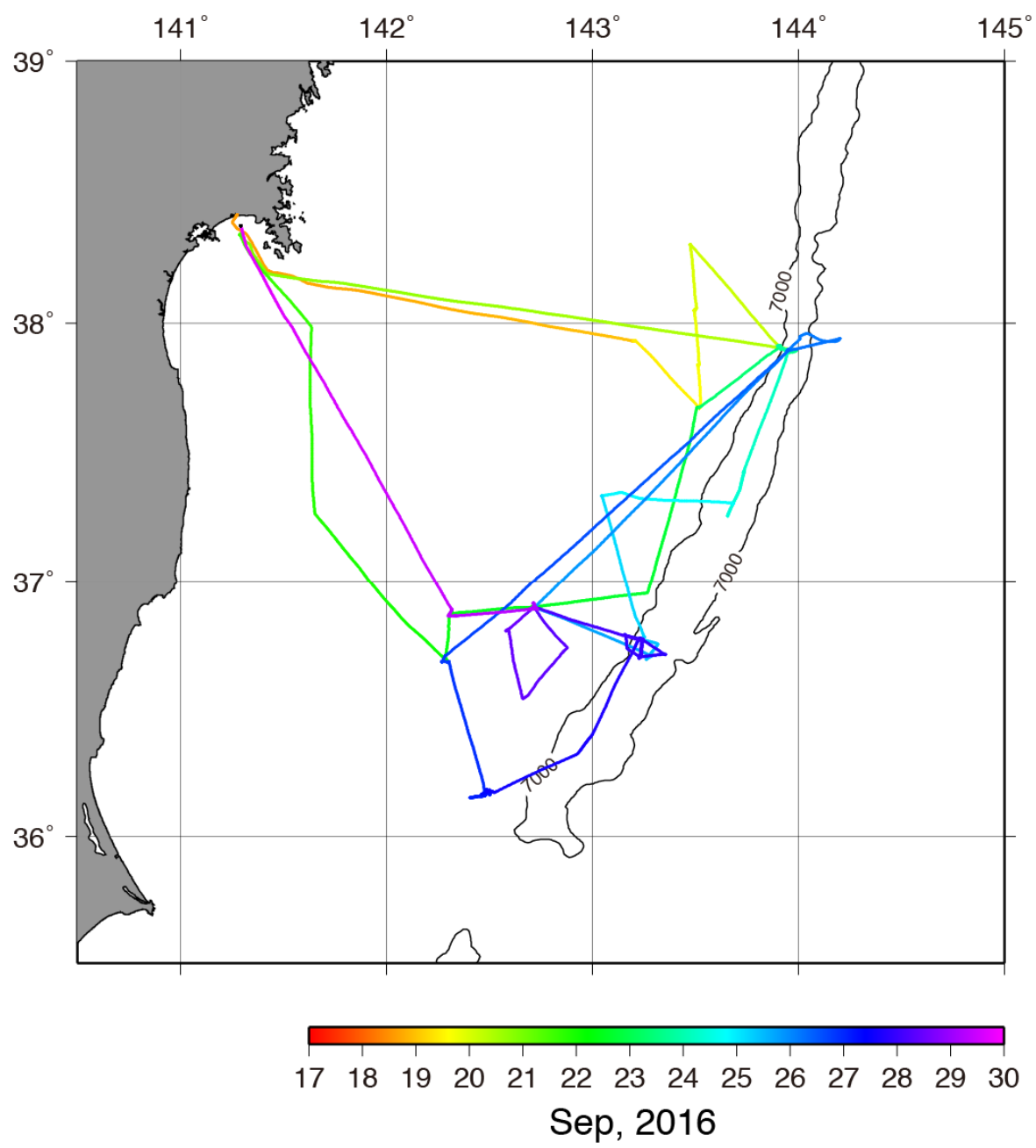


図 1. 航跡図

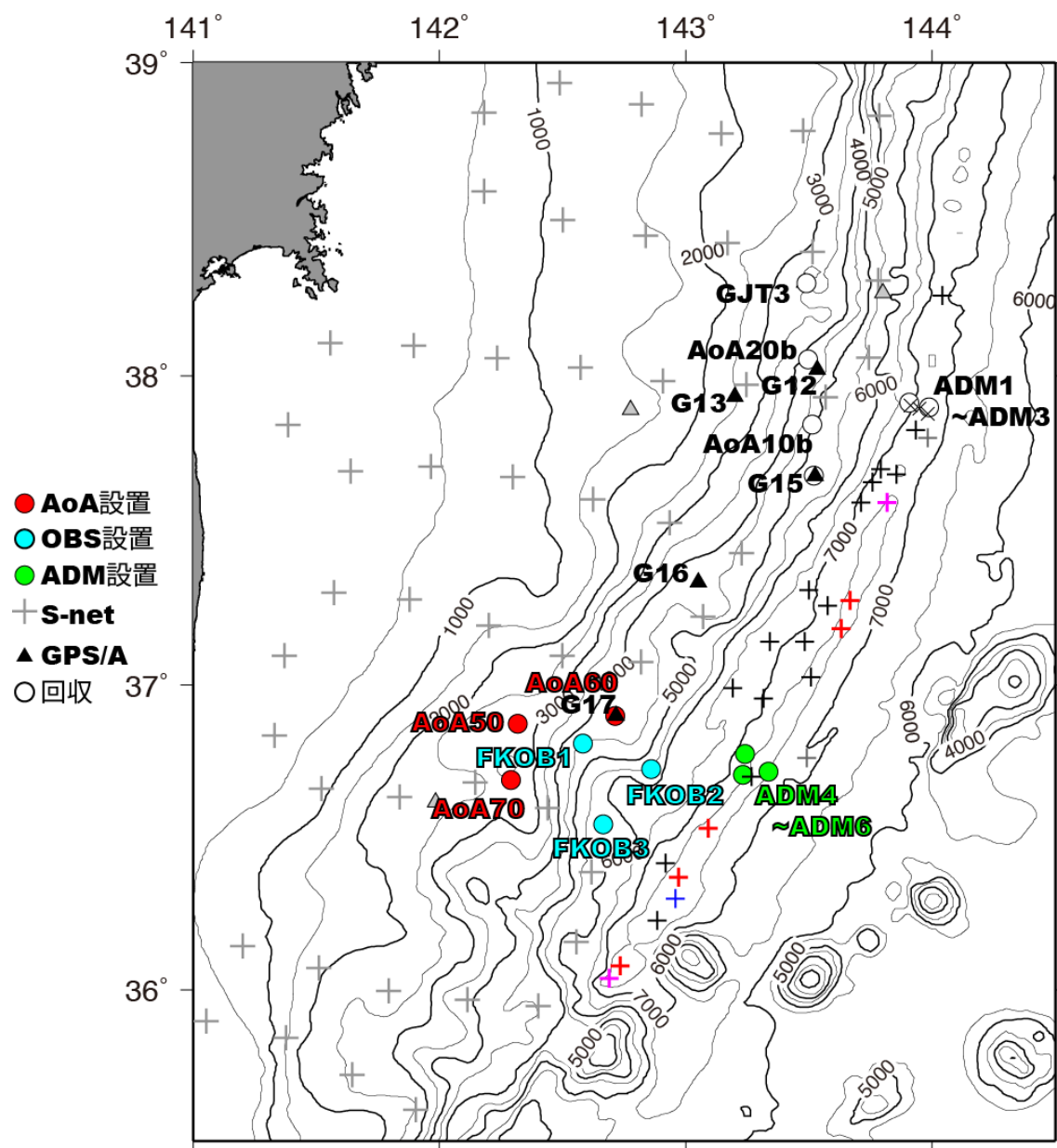


図2. 観測点配置図（地震／地殻変動観測）

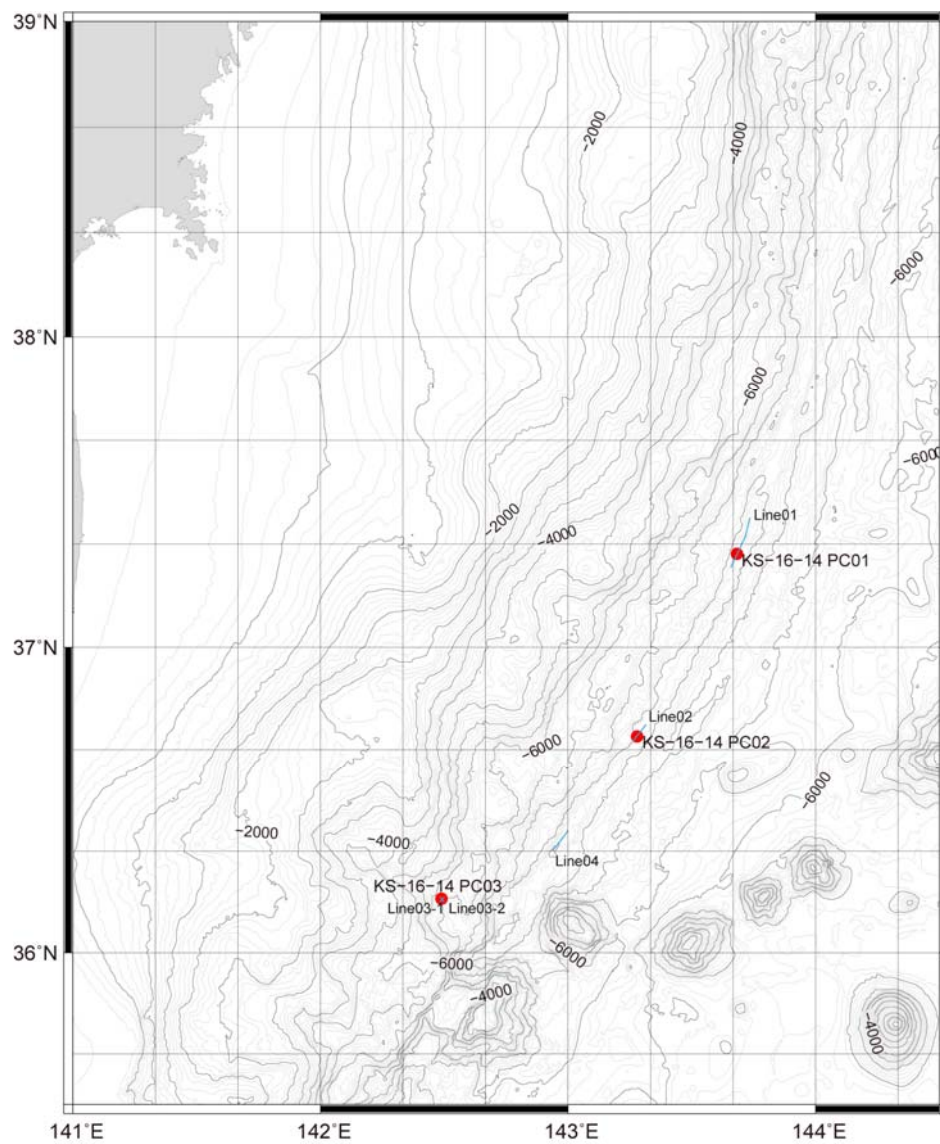


図3 福島沖-茨城沖で採取したコアの採取地点(赤丸)。海溝軸から2点、陸側斜面から1点を採取した。採泥実施点および採泥実施計画点の周辺でSBP観測を実施した(青線)。